

みんな 神さまのこどもたち 生きよう

2023年
31号

デザイン/ MiKetto

日本キリスト教団教育委員会 編

振替 00150-8-27638
献金振込先: 日本キリスト教団教育委員会



全国の皆さん、クリスマスおめでとうございます!

イエスさまのお誕生をお祝いする季節を迎えました。今年はウクライナのおともだち、アイヌ、東北のおともだちをおぼえて献金をささげます。キリストの平和が世界の皆さんと共にありますように!

今年のクリスマス献金は 2023年度

ウクライナの子どもたち

[献金先: 認定NPO法人 チャイルド・ファンド・ジャパン]

昨年さくねんのクリスマスには、お祈りいのりと共に献金けんきんを送おくってくれて、ありがとうございました。みなさんからの献金けんきんは、認定NPO法人チャイルド・ファンド・ジャパンの「ウクライナ緊急支援」の窓口まどぐちを通して、ウクライナの子どもたちとその家族への支援しえんのために使つかわれています。

2022年2月24日のロシア軍によるウクライナへの侵攻しんこうから、もうすぐ2年がたちます。戦争によって兵士ばかりでなく、多くの市民、そして子どもたちの命が危険にさらされ、たくさん命が奪うばわれました。今も多くの人ひとが自分の国であるウクライナを離れ、外国で避難生活をおくっています。不安や恐怖の中で生活しなければならぬ人々の心の傷も深刻です。現在もロシアとウクライナの戦争は続いていて、いつ終わるのかわからない状況です。

今年のクリスマスもウクライナの子どもたちへ献金を送りましょう。



外国に避難～バックの中は何?

©WeWorld



© Yellow Blue Wings

支援物資を受け取る子ども達

＜現在の主な支援活動は、越冬支援・食糧支援・心のケアなどです＞

- ①食糧・医薬品・衛生用品および毛布やジャケットなど、冬を越すための物資の配布、
- ②子どもが安心して過ごせる居場所づくり、教育支援、レクリエーションによる心のケア、
- ③それぞれのニーズに合わせた活用ができる現金の支給、
- ④トラウマを抱えた子どもや親への対処ができるよう、先生向けの研修や認定プログラムの実施。

今年も困難な中にあるウクライナの子どもたちのために献金をおさげしたいと思います。一日も早く、ウクライナに神様の平和が訪れますように。引き続きウクライナの人たちのために祈り下さい。

クイズ

正解者にはクリアファイルをプレゼント!

占星術の学者が、イエスさまの誕生を知ったのは何を見たからでしょう?

ヒント
マタイ 2:1-2

「わたしたちは東方でその方の()を見たので拝みに来たのです。」

① 月 ② 星 ③ 太陽

住所・名前・年齢・
教会名を忘れずに。

しめきり 2024年1月31日 ファックス 03-3207-3918

送り先 日本キリスト教団教育委員会 宛
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18-31

クリスマス 献金 2023

切り取って献金袋にはつてね!

名前

金額

今年のクリスマス献金は 日本のおともだち

〔北海教区アイヌ民族情報センター〕
アイヌ奨学金キリスト教協力会

アイヌ民族は昔から、自然と共に生きてきました。その一方、日本から土地や文化、言葉、多くの権利を奪われてきました。アイヌ奨学金キリスト教協力会は、現在も苦しい状況に置かれているアイヌの人たちへの支援を目的に1988年に始めました。今年は大学生3名、大学院生1名、指導者養成(とかちエテケカンパ)に支援します。ここ数年資金が不足し、希望者には、入学祝い金を送っていました。しかし皆さんの支援のおかげで、今年から卒業まで奨学金を送ることができるようになりました。ありがとうございました。



虫の観察会〜とかちエテケカンパの会

〔東北教区〕
放射能問題支援対策室 いずみ

2011年3月11日の東日本大震災のあと、福島原子力発電所から放射能がたくさん出て、空や海、土地が汚されました。東北教区放射能問題支援対策室いずみは、放射能から子どもたちの健康を守るために2013年から活動しています。①甲状腺検査や健康相談、②親子保養プログラム、③「子ども被ばく裁判」「311子ども甲状腺がん裁判」などの支援です。これらの活動を支えるために、今年も献金をおささげしましょう。



新球場を見学〜保養プログラム in 北海道

2022年度

クリスマス献金報告

昨年度の献金は総額で6,741,216円(436件)。ありがとうございました。感謝して、以下の通り配分させていただきました。

- 認定NPO法人 チャイルド・ファンド・ジャパン《ウクライナ緊急支援》(200万円)
- 学校法人 アジア学院(アジア農村指導者養成専門学校)(100万円)
- 北海教区アジア民族情報センター・アイヌ奨学金キリスト教協力会(100万円)
- 東北教区放射能問題支援対策室いずみ(150万円)
- 教会学校応援セット(3教会・28万6,725円)

* 残金は広報費などに用いました。